

## 平成26年12月分の調査・駆除件数に関する考察

1. 12月の定期的・計画的な調査・駆除は、東区26件、博多区16件、中央区3件、南区12件、城南区2件、早良区13件、西区4件、計76件であった。このうち東区で、セアカゴケグモが発見された。
2. 12月の発見・通報に伴う駆除は、セアカゴケグモが、中央区で1件1匹であった。
3. 12月の駆除匹数は、セアカゴケグモ319匹であった。
4. セアカゴケグモの駆除匹数は、11月1,158匹で、12月319匹で、12月の駆除匹数は、強化月間として調査・駆除を強化した11月に比べ減少している。1月から12月までのハイイロゴケグモを加えた駆除匹数の年計は9,564匹で、前年同期間合計の18,655匹に比べ約半数に減少している。
5. 卵のうの駆除個数は、11月1,213個、12月155個で、大きく減少した。1月から12月までの駆除個数の年計は6,411個で、前年同期間合計の8,077個に比べ減少している。
6. 12月のセアカゴケグモの全駆除匹数に占める公園・緑地での駆除匹数の割合は88%であり、前月(77%)に比べ、公園・緑地での駆除割合が高かった。